

平成30年度地方創生関係交付金事業効果検証結果（地域再生計画目標達成状況）

1 地方創生推進交付金事業（国内海外観光プロモーション推進事業）

(1) 基本事項

担当所属	商工観光課		
総合戦略 施策体系 (該当箇所)	基本目標	5	広域連携による圏域の新たな魅力の創生
	具体的な施策	①	連携体制の構築による事業の推進
	施策	2)	広域観光の推進
	事業	1	国内・海外観光プロモーション事業

(2) 事業内容

事業内容	<p>首都圏や関西圏などの大都市圏や海外からの観光客の誘客を図るため、西美濃地域3市9町で連携し、地域全体の魅力をPRする広域観光事業を実施した。</p> <p>(観光客誘致促進キャンペーン事業、外国人観光客誘致強化事業、観光情報誌製作事業 など)</p>
事業主体	西美濃広域観光推進協議会（西美濃地域3市9町）、NPO法人大垣観光協会
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）
予算額	34,000,000円
決算額	31,687,552円（交付対象外経費を含む）※大垣市分
交付金額	15,690,015円（交付対象経費の1/2）※大垣市分

※ 予算額・決算額・交付金額は、平成30年度の金額を記載。

(3) 事業の成果等

重要業績 評価指標 (KPI)	No.	指標名	基準値	目標値	実績値
	1	西濃圏域における観光客数	1,432万人	1,482万人	1,469万人
	2	西濃圏域における転入者数	13,038人	13,838人	13,170人
事業効果	地方創生に効果があった				
今後の方針	<p><事業の発展></p> <p>目標値には達しなかったものの、観光客数・転入者数ともに基準値を上回っており、事業効果はみられるため、長期的な視点で事業効果を捉えながら、観光客誘客や認知度の向上に向け、より効果的なプロモーション活動を実施する。</p>				